

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期に向けた事業所としてできる対応について、見取り介護の指針を勉強会でとりあげるなど、職員間で共有しておく	外部の勉強会なども積極的に参加し、また職員会などを通して、見取りの指針について職員間で共有し、話し合いながら、現状と問題点、また今後の取組みについて話し合う機会を設け、家族の意向も聞きながら進めて行く	1・職員会などで、再度看取りの指針について取り上げていき職員間で共有していく 2・外部の勉強会などがあれば、積極的に参加し、現状の把握と問題点等についても話し合いを持つ 3・家族の意向を都度確認していく	12ヶ月
2	35	災害時に地域の協力が欠かせないので、引き続き、運営推進会を通じて地域に呼びかけたり、自主防災組織との共同体制作りなどの工夫していく	地域との関係性をより深めていき、地域の方にもホームへの理解と協力を得られるようにしていきたい	1・運営推進会でも地域の方に協力を得られるよう都度話し合いを持つ 2・引き続き地域の防災訓練や行事に可能な限り参加させていただき、ホームの存在自体を意識づけていきたい	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。